

## 公表 オピア北国分教室 自己評価

公表日 2025年 10月16日

事業者名 オピア北国分教室

|    | 項目                                                          | はい   | どちらともいえない | いいえ | 意見・改善策                                                    |
|----|-------------------------------------------------------------|------|-----------|-----|-----------------------------------------------------------|
| 1  | 利用定員が児童訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 100% | 0%        | 0%  | 手狭ではあるが、スペースを区切ることによってそれぞれの活動場所を確保している                    |
| 2  | 職員の配置数は適切であるか                                               | 50%  | 50%       | 0%  | 基準としては適切であるが、お子さんの多い日、少ない日があるので、十分な支援が行き届くようにシフト等で工夫していく。 |
| 3  | 事業所の整備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 50%  | 50%       | 0%  | バリアフリー化が必要な児童の在籍はいまのところないが、必要があれば検討していく                   |
| 4  | 業務改善をするために、PCDAサイクル（目標と振り返り）に広く職員が参画しているか                   | 50%  | 50%       | 0%  | 毎週の打ち合わせの中で、目標の確認と振り返りを行い、不在の職員にも周知していく                   |
| 5  | 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の以降などを把握し、業務改善につなげているか     | 100% | 0%        | 0%  | アンケートの結果をHPで公表し、事業所内でも共有する                                |
| 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか                               | 100% | 0%        | 0%  | 自己評価の結果をHPで公表し、事業所内でも共有する                                 |
| 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 100% | 0%        | 0%  | 外部評価でご指導いただいた点については、速やかに改善する                              |
| 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 100% | 0%        | 0%  | 法定研修ほか、必要と思われる研修は職員に周知し、全員が受けている                          |
| 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 100% | 0%        | 0%  | アセスメント、モニタリング、保護者との面談を定期的に行い、計画を作成している                    |
| 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 100% | 0%        | 0%  | 必要に応じてアセスメントツールを使用し、支援計画に反映している                           |
| 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 50%  | 50%       | 0%  | 毎週1回、会議を行い、その月やその週の活動プログラムを考えている                          |
| 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 50%  | 50%       | 0%  | 同じ活動プログラムを行っていても、目標設定を変えたり応用的な活動にしたりして徐々に力がつくように工夫する      |

|    |                                                                         |      |     |     |                                                                                               |
|----|-------------------------------------------------------------------------|------|-----|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                                     | 50%  | 50% | 0%  | 休日のプログラムは、平日では取り組めないような課題にじっくり取り組んだり、体験的な活動にするなど、内容を工夫していく                                    |
| 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか                       | 100% | 0%  | 0%  | 毎回、個別での学習活動と、集団での運動やグループ活動を行っている                                                              |
| 15 | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                       | 100% | 0%  | 0%  | 今後も職員間での共通理解をはかるよう努めていく                                                                       |
| 16 | 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか                   | 100% | 0%  | 0%  | 今後も職員間での共通理解をはかるよう努めていく                                                                       |
| 17 | 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                                | 100% | 0%  | 0%  | 個々の支援の記録の他、集団での活動記録を毎日とっており、支援の改善に努めている                                                       |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                              | 100% | 0%  | 0%  | アセスメント、モニタリング、保護者との面談を定期的に行い、計画を作成している                                                        |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか                                        | 100% | 0%  | 0%  | ガイドブックに則り、今後も様々な活動内容を工夫して支援してまいります。                                                           |
| 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会日にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                      | 100% | 0%  | 0%  | 児童発達支援管理責任者が参加している                                                                            |
| 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認など）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 50%  | 50% | 0%  | 新規のお子さんについては、学校、学童、子ども教室に挨拶をしている。保護者様を通じて、下校時刻は教えていただいている。トラブルや災害時には、その都度関係機関と連絡を取っていくようにしていく |
| 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                              | 0%   | 50% | 50% | 現在のところ、対応が必要な児童の在籍はない                                                                         |
| 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                 | 0%   | 50% | 50% | 相談支援事業所を利用していた児童については情報共有ができています。それ以外の児童は引継ぎ資料やスマイルプランを参考にしている                                |
| 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまで支援内容等の情報を提供する等しているか        | 0%   | 50% | 50% | いまのところ、該当者はいないが、該当児童がいれば対応していく                                                                |
| 25 | 児童発達センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                             | 0%   | 50% | 50% | 研修の機会があれば参加していきたい                                                                             |
| 26 | 放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 0%   | 50% | 50% | イベントとして公共の施設を利用することはあるが、どのような形で交流を図っていくかは検討していく                                               |
| 27 | 協議会等へ積極的に参加しているか                                                        | 100% | 0%  | 0%  | 協議会へは参加している                                                                                   |

|    |                                                                              |      |      |     |                                                                                |
|----|------------------------------------------------------------------------------|------|------|-----|--------------------------------------------------------------------------------|
| 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか                              | 100% | 0%   | 0%  | 連絡帳、LINE、お電話にて、お子さんの様子をお伝えしている。                                                |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか                              | 50%  | 0%   | 50% | 個別の相談においては、お子さんとの関わりについての相談に応じている。全体でのペアレントトレーニングも今後計画していく。                    |
| 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                            | 100% | 0%   | 0%  | ご契約の際にご説明している。その他、運営規程等はHPに掲載している。                                             |
| 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                    | 50%  | 50%  | 0%  | 必要に応じて面談や、学校との情報共有等を行っている。相談しにくい、とのご意見もあるので、相談窓口の周知を徹底していく。                    |
| 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                | 0%   | 100% | 0%  | 保護者会は行っているが、今後は年間計画に位置付け、回数を増やしていきたい                                           |
| 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか          | 50%  | 50%  | 0%  | 苦情対応のマニュアルに基づき、記録、報告、共有の方法について事業所内で共通理解している。                                   |
| 34 | 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                             | 50%  | 50%  | 0%  | 毎月、お便りを発行し、活動予定や狙いについてお知らせしている。                                                |
| 35 | 個人情報に十分注意しているか                                                               | 100% | 0%   | 0%  | 個人情報は鍵付きの棚に保管したり、USBに記録するなど、管理を徹底している                                          |
| 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                         | 100% | 0%   | 0%  | 電話やLINEを用いて情報共有情報伝達ができるようにしている                                                 |
| 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                          | 0%   | 50%  | 50% | 地域住民との交流、連携については、そのやり方も含めて検討していくのが今後の課題である                                     |
| 38 | 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                               | 50%  | 50%  | 0%  | マニュアルを作成し、研修を行っている。保護者には契約時に説明しているが、定期的に再度周知するようにしていく                          |
| 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか                                          | 100% | 0%   | 0%  | 曜日により参加者が異なるため、全員が参加する避難訓練は難しい。日々の活動の中で、集団行動の練習を行ったり、避難時の行動をビデオで学習したりして非常時に備える |
| 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか                                         | 100% | 0%   | 0%  | 全職員が虐待についての研修を行っている                                                            |
| 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 50%  | 50%  | 0%  | 身体拘束についての説明は契約時に行っている。計画に載せる必要のある児童は今のところなし                                    |
| 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか                                        | 50%  | 50%  | 0%  | アレルギーの有無やおやつ提供について契約時に確認している。アレルギーのある児童は現在のところ該当なし                             |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか                                                   | 100% | 0%   | 0%  | 何かあった時には報告書に記載し、職員で共有している                                                      |